



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 電響社

コード番号 8144 URL <http://www.denkyosha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤野 博

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 辻 正秀

TEL 06-6644-6711

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	9,309	△6.4	61	△69.7	254	△37.7	135	△37.3
24年3月期第1四半期	9,941	14.6	202	—	408	672.4	216	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △41百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 238百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	10.84	—
24年3月期第1四半期	17.28	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	28,154	21,092	74.9
24年3月期	28,657	21,259	74.2

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 21,092百万円 24年3月期 21,259百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	5.8	430	2.4	820	4.6	510	15.1	40.65
通期	45,500	5.6	1,000	7.3	1,800	3.6	1,000	6.7	79.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	13,330,042 株	24年3月期	13,330,042 株
② 期末自己株式数	783,241 株	24年3月期	782,711 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	12,546,946 株	24年3月期1Q	12,549,684 株

25年3月期1Q

783,241 株

24年3月期

13,330,042 株

25年3月期1Q

782,711 株

24年3月期

12,549,684 株

25年3月期1Q

12,546,946 株

24年3月期1Q

12,549,684 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気の持ち直しが見られたものの、原発の稼働停止に伴う電力供給問題、欧州の債務危機による海外経済の下振れリスクや、円高の長期化による国内産業への先行き懸念など、依然として景気の先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要販売先である家電販売業界におきましては、省エネタイプの白物家電やスマートフォン等の情報通信機器等は堅調であったものの、薄型テレビを中心とした映像関連商品は、台数減と単価下落で大幅な減少となり、価格・サービスによる企業間競争も更に激しくなる中で、大手家電量販店の合従連衡の動きがあるなど、ますます厳しさを増しております。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、消費者が求めている商品の発掘と取引先への提案、並びにオリジナル商品の開発等を強化する一方、当社と連結子会社の大和無線電器株式会社、梶原産業株式会社の3社共催による合同商談会も引き続き実施するなど、積極的な営業政策も進めてまいりました。しかしながら、前年同期間における東日本大震災に伴う復興・節電関連需要の反動をカバーするには至りませんでした。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は93億9百万円で前年同期比6.4%の減収となりました。利益面におきましても、オリジナル商品の販売強化等により一定の利益確保を図りましたが、販売費の増加等もあり、経常利益は2億5千4百万円で前年同期比37.7%の減益となり、四半期純利益も1億3千5百万円で前年同期比37.3%の減益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末比5億2百万円減少し、281億5千4百万円となりました。

これは主に、受取手形及び売掛金をはじめとする流動資産で2億1千2百万円減少、有形固定資産で1億2千7百万円減少、長期預金をはじめとする投資その他の資産で1億7千6百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末比3億3千5百万円減少し、70億6千2百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金をはじめとする流動負債で2億5百万円減少、長期借入金、負ののれん等の固定負債で1億3千万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては前連結会計年度末比1億6千6百万円減少し、210億9千2百万円となりました。

これは主に、投資有価証券の時価の下落に伴い、その他有価証券評価差額金が1億7千7百万円減少したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日の「平成24年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産及び賃貸固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,013	4,082
受取手形及び売掛金	8,149	7,213
有価証券	416	403
たな卸資産	2,311	2,994
その他	877	860
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	15,758	15,545
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	484	443
土地	1,954	1,871
その他（純額）	43	39
有形固定資産合計	2,482	2,354
無形固定資産		
のれん	251	246
その他	84	102
無形固定資産合計	335	349
投資その他の資産		
投資有価証券	2,501	2,244
賃貸固定資産（純額）	3,817	3,905
長期預金	3,246	3,238
その他	517	518
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	10,081	9,905
固定資産合計	12,899	12,608
資産合計	28,657	28,154

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,686	3,476
短期借入金	1,200	1,600
1年内返済予定の長期借入金	237	237
未払法人税等	504	125
引当金	164	235
その他	409	323
流動負債合計	6,203	5,998
固定負債		
長期借入金	254	195
退職給付引当金	345	353
負ののれん	88	77
その他	506	438
固定負債合計	1,194	1,064
負債合計	7,398	7,062
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,644	2,644
資本剰余金	2,560	2,560
利益剰余金	16,267	16,277
自己株式	△430	△430
株主資本合計	21,042	21,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	216	39
その他の包括利益累計額合計	216	39
純資産合計	21,259	21,092
負債純資産合計	28,657	28,154

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	9,941	9,309
売上原価	8,290	7,775
売上総利益	1,650	1,534
販売費及び一般管理費	1,448	1,472
営業利益	202	61
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	25	27
仕入割引	174	170
投資不動産賃貸料	77	62
その他	27	35
営業外収益合計	311	301
営業外費用		
支払利息	4	2
売上割引	58	64
不動産賃貸原価	26	23
為替差損	15	16
営業外費用合計	104	107
経常利益	408	254
特別損失		
投資有価証券評価損	9	—
固定資産除却損	2	—
特別損失合計	12	—
税金等調整前四半期純利益	396	254
法人税等	179	118
少数株主損益調整前四半期純利益	216	135
四半期純利益	216	135

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	216	135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	△177
その他の包括利益合計	21	△177
四半期包括利益	238	△41
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	238	△41
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



- (3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。